

## エクレアポーチ

かわいいエクレアのようなファスナー付ポーチ。「貼り仕事」ならアイロンで簡単にファスナーが付けられます。折りたたんで作り、最後にひっくり返して形を整えるとぷっくりとしたポーチになる、作る過程も楽しめる作品です。布や装飾テープを変えてアレンジしてみましょう！



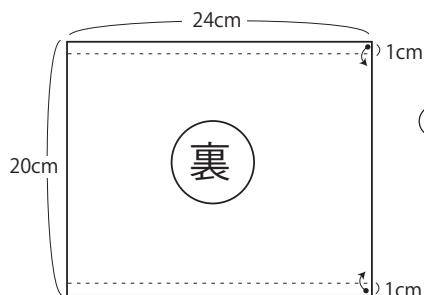
作品サイズ：55×165×高さ50mm

### 材 料

- 布 24×20cm 1枚 ※普通地や張りのない布の場合、布と同サイズの接着芯を裏に貼って使用します。(張りのあるきれいな形になります)  
77-931 仮接着芯 白(クラフト用接着芯)がおすすめです。
- 飾り引き手付ファスナー 20cm(ファスナー部分の長さ) 1本
- 厚めの綾テープ(レーヨン製)または綿テープ 20mm幅×長さ14cm 2枚
- ☆チロリアンテープまたは綿レース等をファスナーの両サイドに付ける場合は長さ23cmのものを2枚準備します(幅は20mm位まで)
- ※布やテープなど、素材は中温以上のアイロンがかけられるものをお使いください。  
ポリエステルなど接着しにくい素材は事前に接着テストをして接着できるか確認してください。

### 準備するもの

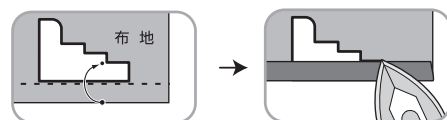
- 58-444 布用強力ボンド「貼り仕事」
- 定規(30cm程度)
- アイロン(中温・ドライで使用)
- アイロン台
- あて布(メッシュでない綿布)
- 布切りはさみ
- しるしつけペン(あとで消せるタイプ)
- 22-736 仮止めクリップ(布を折りたたむ時の仮止めに便利です)
- 水で湿らせたタオル(はみ出したボンドをふき取ります)



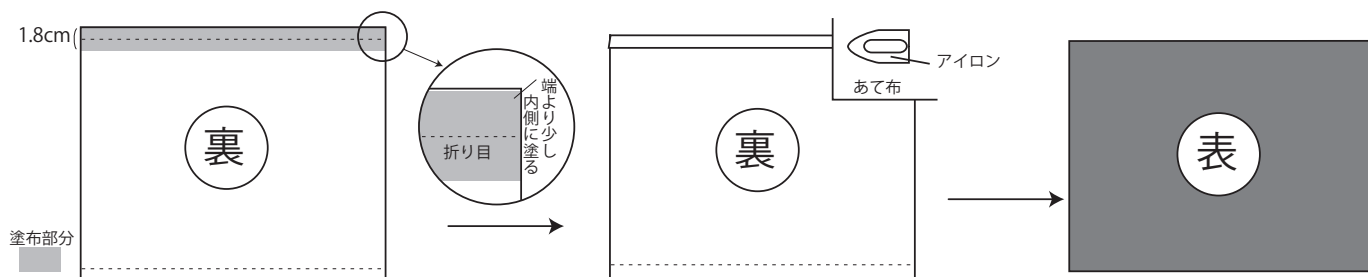
- ① 図のように裏向きに置いた布の両端上下1cmずつ内側にアイロンで折り目をつけます。折り目をつける時に「貼り仕事」のパッケージ台紙に付属した「折り目つけゲージ」を使うと便利です。(「折り目つけゲージの使い方」参照)

### 折り目つけゲージの使い方

《1cmの折り目をつける場合》  
折り目をつけたい高さに合わせて布地を折り、ドライアイロンで折り目をつけます。

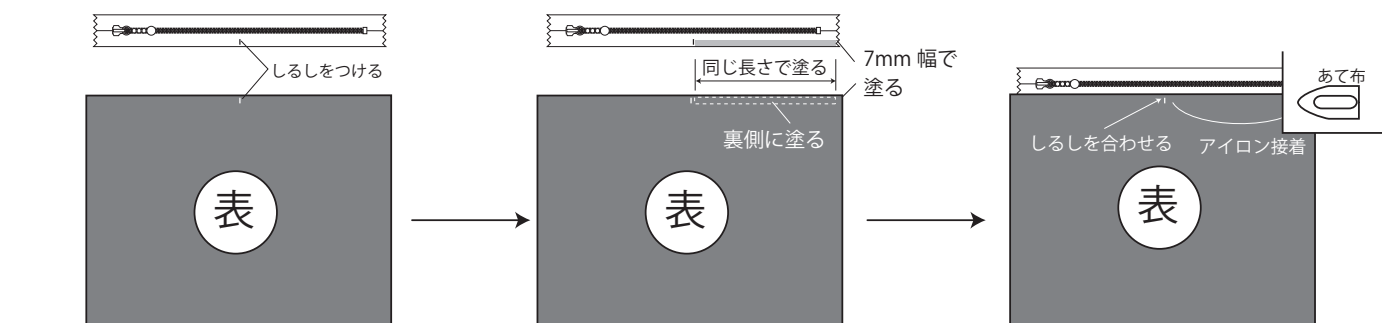


※イラストは、あて布を省略しています



- ② 布の折り目を中心に1.8cm幅で「貼り仕事」を薄く均等に塗ります。布端ぎりぎりまで塗らず、端から少し内側までに塗ると、接着した時にはみ出しにくく、きれいに接着できます。まず上端に塗ってから折り目で折ってアイロンで接着していきます。下端も同様にして接着します。接着部の温度が冷えるまで動かさないでください。

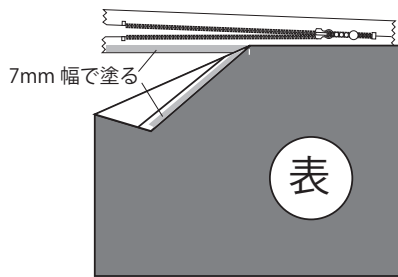
- ③ 表に返します。



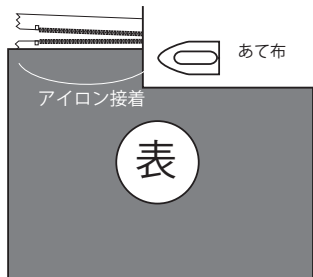
- ④ ファスナー(表向き:閉じた状態)のサイド中央と布の長い方の上端の中央にしるしをつけます。

- ⑤ ファスナーのサイドの表側に7mm幅でしるしの近くまで「貼り仕事」を塗ります。ファスナーのしるしと布のしるしをめじるしにして布の上端の裏側にファスナーの塗布部分と同じ幅と長さで「貼り仕事」を塗ります。

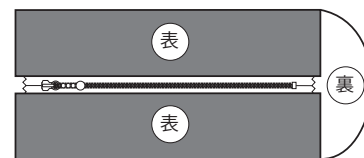
- ⑥ ファスナーと布のしるしを合わせて布の上端をファスナーのサイドの上に置いて貼り合わせます。ファスナーのサイド半分と布の上端をアイロン接着します。裏側からも接着部分をアイロンでプレスします。



- ⑦ ファスナーを図のように開き、残りのサイド半分に 7mm 幅で「貼り仕事」を塗ります。布の上端裏側にもファスナーの塗布部分と同じ幅と長さで「貼り仕事」を塗ります。

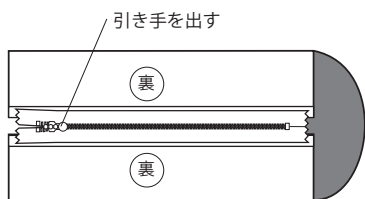
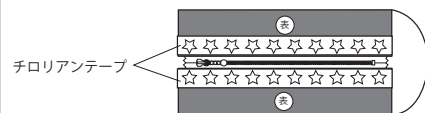


- ⑧ ファスナーと布の上端をアイロン接着します。ファスナーのもう片方のサイドも同様に布の下端と接着します。(裏側からアイロンをかける時は⑩で裏返した時にかけてください)

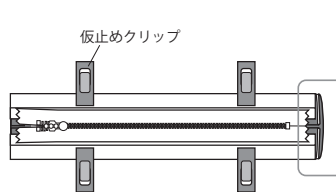


- ⑨ ファスナーと布が接着できました。

☆ファスナーのサイドにチロリアンテープやレースを取り付けたい場合は、この時にファスナーの両サイドの位置に接着します。

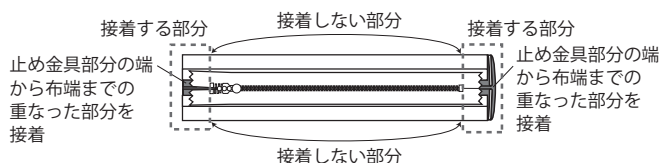
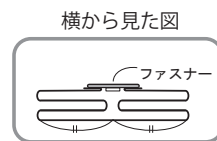


- ⑩ ファスナーを開いてから布を裏返し、ファスナーを閉めます。ファスナーは完全に閉めずに引き手を上に出しておくとして作業しやすくなります。

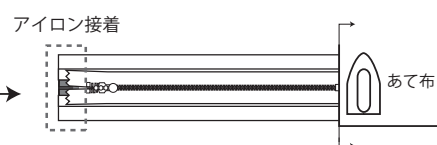
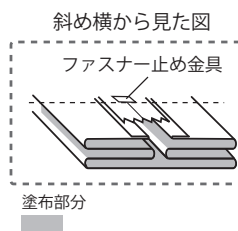


- ⑪ 図のように折りたたみます。形を整える時に仮止めクリップを使うと便利です。

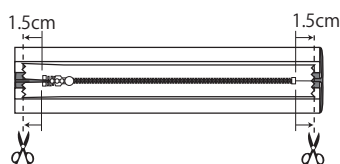
☆仮止めクリップはアイロン接着前に取り外してください。



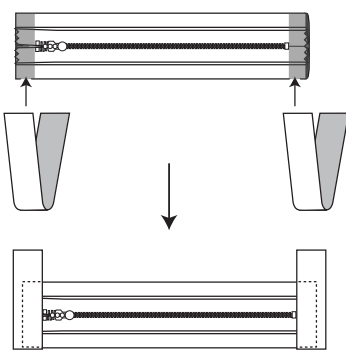
- ⑫ ファスナーの止め金具部分の端から布端に向けて重なっている部分に「貼り仕事」を塗ります。



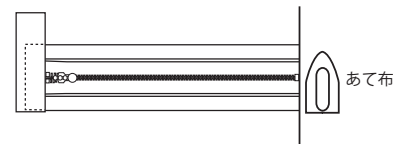
- ⑬ アイロン接着します。(しっかりとプレスします) 上下ひっくり返して再度アイロンでプレスします。(両端同様にアイロン接着)



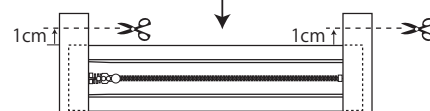
- ⑭ アイロンの熱が冷めたら、ファスナーの止め金具の端から両端 1.5cm のところを図のようにカットします。



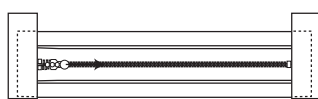
- ⑮ 綾テープ (または綿テープ) の片面とファスナー止め金具の端から両端の部分の上下に「貼り仕事」を塗り、テープを接着面を内側にして 2 つ折りにして、ポーチの両端をはさみ、押さえて圧着します。(※ファスナー止め金具の端はテープではさまないでください)



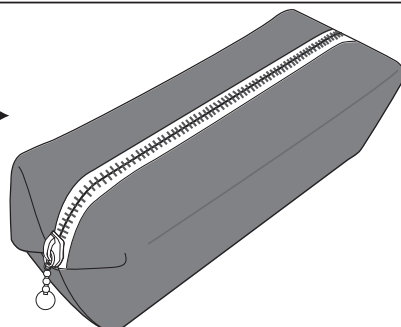
- ⑯ テープの部分をアイロンでプレスして接着します。上下ひっくり返して再度アイロンでプレスします。(両端同様にします)



- ⑰ 接着部分が冷えたら、図のようにポーチの上端から 1cm のところでテープをカットします。



- ⑱ ファスナー引き手を引いてファスナーを開け、表に返します。



できあがり!

- ⑲ 拡げて形を整えます。ポーチの内側から両端をとめたテープ部分を押し立てると、重なった部分の形が整えやすくなります。